中2 歴史 近世 穴うめ（20問）　版Oの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 秀吉に仕え、わび茶を完成させたのは（　　）である　千利休

(2) ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を（　　）という　南蛮貿易

(3) （　　）の船隊が初めて世界一周をなしとげた　マゼラン

(4) 室町幕府をほろぼし、安土城を拠点にしたのは（　　）である　織田信長

(5) ルターらがカトリック教会を批判して始めた運動を（　　）という　宗教改革

(6) 城の修理や大名の結婚を制限した幕府の法が（　　）だ　武家諸法度

(7) 1637年に天草四郎を大将にして起きた一揆が（　　）だ　島原・天草一揆（島原の乱・島原天草一揆 でも正解）

(8) 1603年に征夷大将軍となり江戸幕府を開いたのは（　　）だ　徳川家康

(9) 朱印状を与えられた船が東南アジアで行った貿易を（　　）という　朱印船貿易

(10) 将軍がかわるごとなどに朝鮮から送られた使節を（　　）という　朝鮮通信使（通信使 でも正解）

(11) 8代将軍が定めた裁判の基準となる法律を（　　）という　公事方御定書

(12) 1837年に人々を救うため大坂で乱を起こしたのは（　　）だ　大塩平八郎

(13) 19世紀半ばに天保の改革を行った老中は（　　）である　水野忠邦

(14) 生類憐みの令を出した5代将軍は（　　）である　徳川綱吉

(15) 江戸時代の商工業者がつくり、営業を独占した組合が（　　）だ　株仲間

(16) 働き手を作業場に集めて分業で製品をつくるのが（　　）だ　工場制手工業（マニュファクチュア でも正解）

(17) 『富嶽三十六景』をえがいた浮世絵師は（　　）である　葛飾北斎

(18) 日本古来の考え方を明らかにしようとする学問を（　　）という　国学

(19) 杉田玄白らがオランダ語の解剖書をほん訳した本が（　　）だ　解体新書

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ　寺子屋